



テニスのウエスタン・アンド・サザン・オープン女子シングルス準々決勝で勝利し、引き揚げる大坂なおみ選手=26日、ニューヨーク (共同)

米ウィスコンシン州ケノーシャで黒人男性が警官に背後から銃撃された事件に抗議する動きは、以前から差別撤廃を積極的に訴えてきたプロバスケットボールNBAから他競技にも広がった。女子テニスの大坂なおみ選手はツイッターに黒人への暴力に対する抗議の内容をつづり、その後、出火。その背景には世界的に

(1面  
参照)

## テニス大坂棄権

# NBA、大リーグ 試合延期 黒人銃撃 スポーツ界に怒り

大きなうねりとなつた「ブラック・ライブズ・マターナー」(BLM)黒人の命も大事だ」運動を経ても、再び起きてしまった悲劇への怒りがある。ウィスコンシン州ミルウォーキーに本拠地を置き、抗議のボイコットで口火を切つたNBAのバックスは「変化を求める多くの訴えにもかかわらず、何の対応も取られなかつた。今日はバスケに集中できない」と選手による非難声明を発表した。

レッズの選手たちが出した声明には憤りがにじんだ。「人種に基づく不正構造的な抑圧という本当に大事な問題に目を向けてほしい」。全国紙USAトゥデイは試合を延期したブルワーズの選手の判断を、初の黒人選手としてドジャースでプレーしたジャッキー・ロビンソンの大リーグデビューに並ぶ価値があると評した。

(共同)

8月27日(木) タ刊分

同じような事件の頻発をどう促したらよいのだろか。  
偶然の積み重なり?染みついた奥底にあるものによる行動?  
心を洗うために 今一度

“We are the world”のメイキングを観賞し  
その唄の底にある歌えむを考えてみようと  
思います。